



第3回 アジア・アジアパラ競技大会に 関する懇談会

2023年11月21日（火）
愛知県・名古屋市

議題 アジア・アジアパラ競技大会に関する提言 中間報告について

1 背景

【社会が抱える課題】

- ・ 少子高齢化
- ・ 子どもの貧困
- ・ 多様性の尊重（障害、ジェンダー等）
- ・ 国家や民族間の紛争
- ・ 気候変動（地球温暖化）

1 背景

【過去の国際イベントにおける成果と課題】

○愛・地球博における成果

- ・ 持続可能な社会づくりに向けた取組の推進
- ・ 一市町村一国フレンドシップ事業を継承した草の根交流
- ・ ボランティアと市民参加の広がり

1 背景

【過去の国際イベントにおける成果と課題】

○東京2020大会における成果と課題

<成果>

- ・アスリートの活躍による感動
- ・ユニバーサル社会の推進
- ・大学との連携の広がり

<課題>

- ・大会経費の肥大化
- ・汚職事件・談合事件

1 背景

【大会に期待される役割】

- ・ 新たな時代の国際協調に貢献すること
- ・ ダイバーシティ & インクルージョンの推進
- ・ 国際スポーツイベントの事業モデルのイノベーション
(持続可能な大会の推進)
- ・ スポーツにとどまらずアジアと日本との一大交流に寄与
- ・ クリーンで公正な大会運営

2 新たな理念の提示

【理念構築の方向性】

- ・ シンプルかつ具体的
- ・ アジアの人々が共有できる
- ・ 解決すべき社会課題を表現
- ・ 大会の価値、意義を示す
- ・ 愛知・名古屋の目指すべき姿を示す

2 新たな理念の提示

【新たな理念】

アジアの子どもたちの未来のために
(For the Future of Children in Asia※)

理念を視覚化したロゴを作成するなど、
目的達成に向けた機運を高める

※その他英訳案

- Towards the Future of Asia for Children
- Building a Bright Future for Children in Asia

2 新たな理念の提示

【理念に込めるメッセージ】

- ・ 様々な社会課題を解決し、社会の変容につなげていくことで、
子どもの未来につなげる
- ・ 子どもをキーワードにすることで、価値観、宗教、思想等の
違いを乗り越える
- ・ 大会会場だけでなく、地域全体をアジアの人々が理解し合う
プラットフォームとして提供する

3 新たな理念の実現化に向けて

【理念を支える3つの柱】

持続可能な社会	誰もが平和で豊かな生活を送れる、またそれを将来の世代にも継承できる社会を目指す
D & I	障害、性別、人種などを理由とした偏見や差別をなくすため、D & I（多様性と包摂性）を推進し、共生社会の実現を目指す
地域づくり	大会における交流・連携のダイナミズムを活かし、環境に配慮し、アクセシブルで国際的なモデルとなるような地域づくりを目指す

3 新たな理念の実現化に向けて

【施策の方向性】

目指す社会に関する教育・啓発

国際交流の支援・推進

SDGsの達成に向けた取組

【施策の展開】

人や文化の多様性・相互理解を促進する教育(学校・地域)

パラスポーツ体験等による人間の可能性への理解促進

文化プログラムを活用したアジア間交流

市町村フレンドシップ事業、一校一国運動

理念を反映し、様々な社会課題の解決につながる大会運営

アクセシビリティ・ガイドライン等に沿った競技会場等の整備・改修

共生社会の実現に向けた取組

低炭素化・リサイクルを推進する取組

<参考>

【愛知県とアジアとの関わり】

①県内在住の在留人口…約20万人

②県内在住の留学生数…約5,000人

③県内企業進出拠点数…約2,900件

統計対象：OCA・APC加盟45か国・地域（日本除く）